



令和7年度第3回北区地域公共交通会議

北区地域公共交通計画の改定について

1.アンケート調査の目的・概要

目的

- 現状と問題点の把握**：様々な世代から、普段の移動や公共交通に関する意見・利用状況などを調査
- 施策の検討資料として活用**：改定計画にて実施する施策検討のため、区民の公共交通に対する意識やニーズ等を調査

概要

分類	一般（16歳以上）	一般（未就学児の保護者）	小中学生 （児童・生徒）	小中学生（保護者）
対象	●北区民 ●16歳以上 （高校生を含む）	●北区民 ●子育て世代 （0～6歳の子どもを持つ保護者）	●北区立の小中学校に通学する児童・生徒	●北区立の小中学校に通学する児童・生徒の保護者
配布・回答	●配布：郵送 ●回答：郵送またはWEB ⇒郵送の返送先は業務委託先（群馬県高崎市） ⇒WEB回答はLogoフォームを使用		●小中学生：学校で使用している学習用端末を通して配布・回答 ●小中学生の保護者：メールで配布・回答	
調査期間	●2月下旬～3月中旬を予定 →2週間の回答期間を設定予定		●3月初旬～下旬を予定 →2週間の回答期間を設定予定	
配布数	●合計：約5,100部 R2現計画策定時の回収率：29.3% ●7地域（浮間地域、赤羽東地域、赤羽西地域、王子東地域、滝野川東地域、王子西地域、滝野川西地域） ●地域ごとの人口を考慮し抽出		●北区立の小学校及び義務教育学校 →33校、約14,000人 ●北区立の中学校及び義務教育学校 →12校、約5,000人	

1.アンケート調査の内容

項目	内容	目的
① 属性	●回答者の居住地、運転免許証の保有状況など	●居住地や運転免許証の有無によって、移動傾向や公共交通の利用状況に違いがあるかを把握
② 普段の移動	●移動目的ごとの目的地・移動手段・頻度など	●公共交通や自転車、自動車など区民の移動傾向を把握
③ 区内バス 利用状況	●北区内を運行する路線バスの利用頻度・満足度・改善点など	●普段“利用する”人の、満足度・改善点を把握 ●普段“利用しない”人の、利用しない理由・改善点を把握
④ 区内公共 交通全般	●Kバスの認知度・導入意向など ●鉄道・タクシーの利用頻度・満足度 ●情報の入手方法 ●運転手不足、減便・廃線に対する考え	●北区全体の公共交通に対する考え方を把握
⑤ 新たな サービス	●新たな公共交通サービスに対する区民の意向	●デマンド型交通やグリーンスローモビリティなど、どのようなサービスが求められているかを把握
⑥ 自由意見	●北区の公共交通に対する意見・要望	●上記からは、拾えないご意見や施策検討のヒントとなる事項を把握
⑦ 子どもの公 共交通利用	●子どもだけで公共交通を利用する際の頻度・不安なことなど ●公共交通の魅力発信方法	●現役子育て世帯の考え方や、子どもが興味のある公共交通の魅力発信方法を把握